

木馬会会報 (第92号)

＊NHKマイルカップ特集＊



98/05/15

～木馬達の予想～

栄蔵の一番弟子 TP

～TPの屁理屈～

外国産馬は淡泊であるから、好不調の波が激しい(と勝手に思っている)。であるから外国産馬を見極めるコツ(特に4歳時)としては、①今、好調の波に乗っているか。②その馬の最大能力はいかほどなのか、が重要であると考え。特に②はいきなり最大能力を発揮したりするので注意したい(一昨年の秋華賞のファビラスラフィン等)。

では検討に移ろう。安田記念や過去2年のマイルカップを振り返ればわかるとおり、府中の1600はごまかしが効かないので、短距離馬より、中距離もこなす馬の方が絶対的に有利である。本命はエルコンドルパサー。断然だろう。グラスワンダーが出ていても好勝負すると思われる。共同通信杯時の走りを見て、芝で問題がないことを確信し、そのとおりNZで圧勝。中山ダ1800、府中ダ1600を圧勝しているので中距離実績も問題ない。好調の波にも乗っている。固い軸馬。

対抗はトキオパーフェクトとしておくが、ちょっと気になるのが、ノド鳴り気味ということだ。それでもここ数戦の勝ちっぷりはやはりこの馬の能力の高さを物語っているし、前走で押さえる競馬への対応力も見せた。能力と、順調度の点で2番手になるのはやはりしょうがない。

単穴は能力的には上記2頭と比べても遜色ないと思われるロードアックス。3歳時はグラスワンダーに次ぐ存在と目されていた馬。休み明けとはいえ、藤沢厩舎が中途半端な状態で出すわけではない。

その他には武に乗り変ったマイネルラヴ。蛸名からの乗り変わりだから、石山から武に変わったフェレノブシスほどの大変身はないと思うが、プラスである事には変わりはない。潜在能力的には、やはり上記3頭に劣る気もするが、対抗と単穴に多少の不安があるため、これらが崩れれば、やっぱり連がらみの可能性が最も高い。次にスギノキューティー。今年の牝馬外国産馬はかなりレベルが低いと思うが、1800のフラワーCに圧勝してるし、前走も2着。堅実な馬で、ここでも恵まれれば。そのあとははっきりいってかなり差があると思うのだが、最近全く当る気がしないため、とりあえずあと2頭あげておく。一応前走4着だし、追い込みが板についてきたゲイリーセイヴァー。阪神3歳牝馬の時はかなり強いと思ったのだが、そのあと意外な不振。これも青鹿毛馬の持つ、ポカが多いという特徴によるものか？きちんと走れば結構強いんじゃないか？

ジムカーナはいくら中距離で実績のある馬が良いとはいえ、これまで楽しすぎ。重賞にさえ出たことないし、少頭数の上がりだけの競馬で勝ってきて、さほど価値はないと考える。一昨年のセントリファール級だろう。ダブリンはペリエだったからこそ。(ここではいらないが、勝ちタイムが良かったことから、京都でいずれ穴をあけるだろう。それまで君の連絡みはお預けだ)

◎…エルコンドルパサー ○…トキオパーフェクト ▲…ロードアックス

△…マイネルラヴ、スギノキューティー、ゲイリーセイヴァー、キュンティア

やばいよ、やばいよ。どんどん回収率下がってるよ。まさか50%を割るんじゃないか…今週は新潟に行きます。今まで夏にしか行ったことがないので、裏開催の新潟開催がどれほどの混雑か見てきます。

天気が良ければいいなあ。ここで悪い流れを断ち切りたいものだ。現在の回収率54.2%

～FELA～

ワールドカップまで1ヶ月をきった。日本代表もほぼ決まった。大体予想通りのメンバーで個人的には満足している。ところで、ここにきて私のフランス行きが濃厚になってきた。あのナントの勅令が出されたナントに招かれそうなのである。その美しき古都では、日本VSクロアチアが行われるほか、わがユーゴスラビアVSアメリカが行われる。胸踊る気分である。ここで、サッカーにあまり詳しくない方のために、ちょっとだけサッカーの話をしておくと、サッカーの戦いにおいて、試合を組み立て、チームを勝利に導いていくには、必ずチームの中心となってボールをいろんな所に配給できる選手が必要となってくる。そう、日本ではなにかと騒がれる中田、ユーゴスラビアではあの大天才ストイコビッチ・FCアトム高倉がそういう存在である。敵の裏をかき味方が要求する所へ、いとも簡単にパスを繰り出す。彼らこそが試合を大きく左右するパサーと呼ばれる英雄なのだ。そのチームにどんなパサーが存在するかで勝負は決まってくる。パサーこそが最重要視されて当然なのだ。ということで、今回はエルコンドルパサー流しに決定。フランスへの旅費は競馬で稼ぐ。

◎エルコンドルパサー

△マイネルラヴ、ロードアックス、トキオパーフェクト、スギノキューティー、
キュンティア、エアジハード、ゲイリーセイヴァー

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎…ロードアックス、○…エルコンドルパサー

△…スギノキューティー、マイネルラヴ、シンコウエドワード、エアジハード

この前の天皇賞は、競馬を始めて以来もっとも堅いレースだと思ったのに、ジャスティスは伸びずで、“競馬に絶対はない”ということに改めて思い知らされた。

今週のマイルCもエルコンドルパサーとトキオパーフェクトの4連勝同士の対決と騒がれているが、あっさり2強で決まるなんて言うのは、天皇賞で懲りたので、この2頭で買う気なんてさらさらない。

本命は休み明けでもロードアックス。藤沢厩舎に抜かりがある訳がなく、狙ったレースは例え休み明けでも逃さない。東京のマイルはタフであることは今更言うまでもなく、生粋のマイラーが有利と言うコースではない。昨年こそシーキングザパール・ブレイブテンダーのマイラーっぽい馬で決まったが、おとしはタイキフォーチュン・ツクバシンフォニーというようにマイルC以前に2,000mのレースで好走している馬が連対した。ロードアックスも成績こそ3才のものになってしまうが1,800mで1勝、2,000mで2勝と東京マイルをこなすだけのスタミナはあると見る。ましてや、前走・たんば賞ではキングヘイローを破っての勝利である。休み明けで少なからず人気落ちる今回は絶好の狙い目である。

相手には、エルコンドルパサー。共同通信杯がダート変更になったことで初芝となったNZTを圧勝。初芝も心配されたが、何のそのであった。重馬場で多少なりとも力の要る馬場になったことはダートで

3勝のこの馬に有利に働いたかもしれないが走りを見る限り、芝でこそその馬のように見えた。距離延長も好材料だし、普通に考えれば休み明けのロードアックスよりこちらであり、あっさりのシーンまであるだろう。が、鞍上・的場は、昨年スピードワールドがレース前に捻挫して回避、今年はグラスワンダーとエルコンドルパサーのどちらに乗るのかと思えば、グラスワンダーが骨折と、ツキがあるんだかないんだか良く分からないが、どちらかと言えばマイルCについては、ツキがないような気がするのと、最近どうも的場とは相性が良くないので対抗評価とする。

エルコンドルパサーとトキオパーフェクトを蹴飛ばした以上、以下は手広くスギノキューティー、マイネルラヴ、シンコウエドワード、エアジハードまで。

さて、私事ながら来週18日より9月の頭まで研修センターへ短期放牧に出ます。そんなに、東京に帰ることもなさそうだし、馬券を買う機会も減りそうですが、寄稿は続けますので、今後とも(特にTP殿)宜しくお願いします。

へなりん

みなさん、こんにちは。へなりんです。しばらく投稿していなかったのを忘れられてはといけないと思い久しぶりに登場しました。

私は今、本店を離れ遠い異国の地で原子力の研究(技術的なことではありませんよ)をして頑張っています。新鮮で楽しいことも多いのですが自分の無知さを思い知らされることがしょっちゅうで何かと大変です。

大変といえば木馬会の予想順位。かつて本紙を勤めていた栄光の?「へな」は今や面影もなく下から数えるほうが断然早いという始末……。このままではミスターXにも抜かれ最下位に転落の危機も出てきました。というわけで心機一転!今週から気合いを入れ直してズバリ!!1点勝負でいきたいと思います。(余計当たらなくなる……。)別に関心直っているわけではありませんので。今週はズバリ!!トキオパーフェクト - マイネルラヴでいきます。それではみなさんお元気で。

メニーフレンズ

東京のマイルは、日本で最もハードで、見るものにとっても面白いコースだと思います。スピードだけではダメ、パワーだけではダメなのは、当然です。ところで、話は変わりますが、よく「この馬は、スピードはあるけれどパワーがないから、長距離はダメだよ」といいますが、短距離だろうが長距離だろうがいかにか短い時間でゴールすれば勝つのですから、結局、スピードがあればよいではないでしょうか。というくだらない質問をしている場合ではありませんね(これも、蛇足ですが、先日ある社外の懇談会で質問をしたら、委員長の東大教授に「クズ問」いわれバカにされ、メゲました。詳しいことはトウインクル氏に聞いて下さい。)。予想は、なつかしのヒシアケボノを偲んで「短距離のデカ馬の法則」に従い、以下のとおりです。

◎エアジハード、ダブリンライオン

△エルコンドルパサー、トキオパーフェクト、ゲイリーセイヴァー

予想はウソヨ 四国の井崎

天皇賞は4頭BOXをなぜ買わなかったのか悔やまれています。今年のG1は皐月賞しか当たっていませんのでここで両目を開きたいものです。タイム評価を以下に示します。基準は900万クラスに取っています。今回は丁寧にタイム成績順位に並べています。

	3走前	2走前	前走	
トキオパーフェクト	+0.9d	+0.3	+1.4	A
エルコンドルパサー	+0.3d	+1.2d	+0.3	B
キングオブジェイ	+0.9d	-1.3	+1.2d	C
マイネルラヴ	-1.3	+0.8	-0.1	
ダブリンライオン	-0.7d	+0.9	-1.4	
シンボリスウード	-1.2d	-1.0	+0.6	
ゲイリーセイヴァー	-0.8	+0.1	-0.2	
スギノキューティー	-0.5	-0.7	+0.0	
エルウェーサージュ	-1.4	-0.4d	+0.2	
レディボナンザ	+0.0	-1.0	-0.4	
ジムカーナ	-0.2	-0.8	-0.2	
アマロ	-0.4	-0.7	-0.1	
エアジハード	-1.3	-0.3d	-0.2	
ハイアンウィンザー	-0.6d	-0.2	-1.3	
ロードアックス	-1.8	-1.1	-1.3	

古馬1500万クラス級の時計揭示は上位6頭までになる。トキオパーフェクトの前走の時計は破格。レース振りも安定しており、新馬でマイル戦を使っているように距離も全く心配ない。東京初コースも杞憂に終わるでしょう。相手もほぼエルコンドルパサーで決まりだ。3走ともすべて黒字はこの2頭だけだ。コースも再び一番広いA1コースだ。紛れないだろう。宮田式バイオリズムのいい馬はダブリンライオン、キングオブジェイ、ジムカーナだ。もし前崩れとなるなら、ジムカーナの一発が怖い。府中のマイルは2000mの実績が必要というのを重視すればジムカーナだ。

◎ トキオパーフェクト ○エルコンドルパサー
△ ジムカーナ、ダブリンライオン、キングオブジェイ

第3回 NHKマイルカップ

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
				ダブリンライオン	エアジハード	キングオブジェイ	ゲイリーセイヴァー	スノーボンバー	アマロ	マイネルラヴ	ロードアックス	エルコンドルパサー	トキオパーフェクト	スギノキューティー	エルウェーサージュ	シンコウエドワード	キウンティア	ジムカーナ	フィールドフラワー	マイネルメッサー	馬名
				南井	橋本広	柴田善	後藤	古川吉	佐藤	武豊	岡部	的場	蛸名	河内	福永	田中勝	高橋亮	植野	横山賀	郷原	騎手
							△			△	▲	◎	○	△			△				TP
				△						○	△	◎	▲	△			△				YO
				△		△	△			△	△	◎	△				△				ドロングジョ
				△						△		◎	◎					○			トイソクザンディ
				△					△	△	○	◎	▲					△			おけらくん
					△		△			△	△	◎	△	△			△				FELA
					△					△	◎	○		△		△					ライスシャワー
					△						▲	△	◎	○							心配御無用!
									◎				◎								へなりん
																					ラッキー
											◎	▲	△	○		△		△	△		ミスターX
				◎	◎		△					△	△								メモリス

	天春	NHKマ	高松	ホク	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	川女	マイル	J C	阪牝	朝日	スP	S	有馬	フェア	桜花	皐月	天春
TP	○	○										◎	○		○					☆		
YO	○	○	☆			○	○	○	○			○	○				○	○			◎	
ドロングジョ	○	○				○	○	○	○			◎	○			○	○					
トイソクザンディ	○	○	☆				○	○	○			○	○			○	○				◎	
おけらくん	○	○				○	○	○	○			◎		☆	○							
ふえら	○	○				○	○	○	○			○	◎			○						○
ライスシャワー	○	○					○	○	○			○	◎			○		○			◎	
心配御無用!	○	○					○	○	○			○			○	○	○					
へなりん	○	○			◎	○		○	○													○
ラッキー	○	○					○	○						○		○						
ミスターX	○	○					○	○	○									○				○
メモリス							○															

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~

次号は高松宮杯号ですが、私が月、火と休みですので、予想馬柱の発送は水曜日になりますのでよろしくをお願いします。